

平成31年度 富士見町当初予算

～協働による地域力の再発掘と発信で人口減少に負けないまちづくり～

一般会計 70億8,000万円

問 財務課 財政係 ☎62-9126

平成31年度は、第5次総合計画後期のスタートの年になります。協働による地域力の再発掘と発信で人口減少に負けないまちづくりを目標とした予算編成としました。

今年の予算は、**70億8000万円**?

下の図は、一般会計予算額の歳入歳出の内訳です。平成31年度当初予算額は、70億8,000万円（前年度比3億1,900万円減）となり、過去10年間で三番目に大きな予算規模となります。

歳入のうち、もっとも大きな割合を占めている町税は、景気回復基調を背景に、個人・法人住民税の増額と、企業の設備投資による固定資産税の増額を見込んでいます。町税全体としては、前年度比2.7%、6,305万円増の24億2,448万円です。さらに、今年度も「ふるさとみらい寄附金」1億円を目標として当初予算に計上しています。また、これまでに積み立てた基金を保育園の空調設備や学校のICT環境整備等に活用します。

歳入の中で、財政健全化を示す自主財源の割合は2.8ポ

富士見町第5次総合計画 後期計画 目標

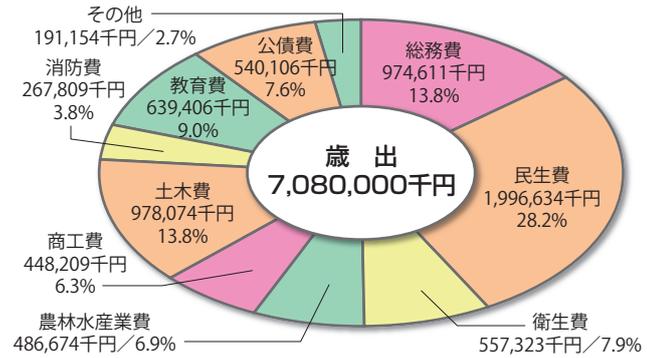
- ① 人口減少に負けないまち
- ② 産業を強化・創出するまち
- ③ 教育と子育てが充実したまち
- ④ 町民が健康で活躍するまち
- ⑤ 安心安全で生活基盤が確かなまち
- ⑥ 行財政が健全で安定したまち

歳出については、第5次総合計画の後期計画のスタートを切る予算となります。産業振興の強化のため、都市計画マスタープランの策定、ハローワーク機能の充実、農地の再基盤整備、パノラマリゾート施設整備のための積立を行います。子育て・教育支援の充実のため、保育園と児童クラブ室の空調設備整備を行います。

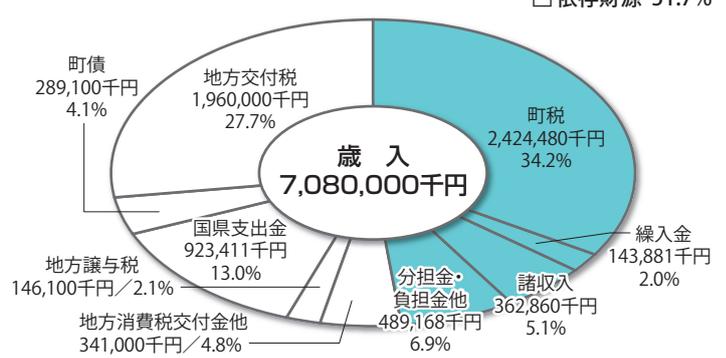
また、重要施策として、シティプロモーションの推進、テレワークの拠点である森のオフィスの機能強化と活用に取り組み、第2次総合戦略の策定も行います。

そのほか、医療・健康・福祉の充実、安心安全のまちづくりについても引き続き取り組みを行ってまいります。

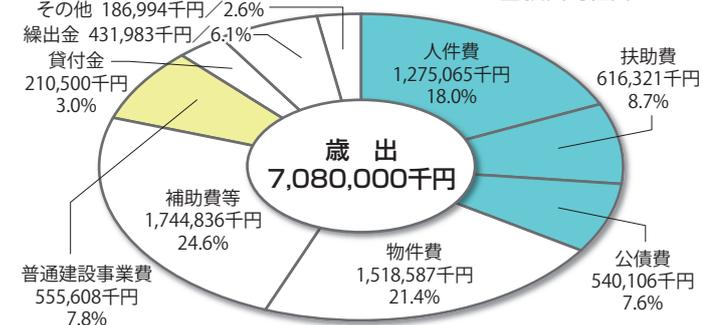
一般会計予算目的別構成割合



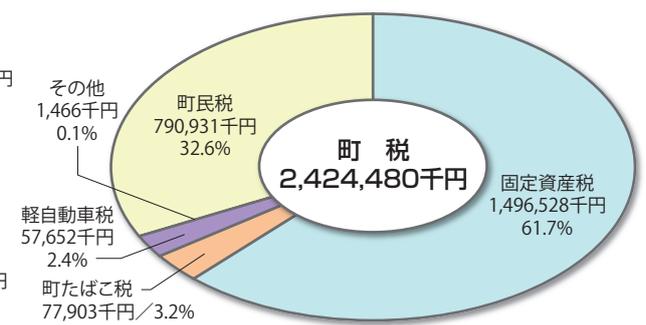
一般会計予算歳入別構成割合



一般会計予算性質別構成割合



一般会計予算町税構成割合



※国や県からの補助金などを「依存財源」といい、これに対して町税などの町が自ら収入するものを「自主財源」といいますが、収入全体に占める自主財源の割合が高いほど健全な財政といえます。

町の支出、「性質別経費」とは？

性質別経費とは、町の支出（歳出）を性質に着目して分類したもので、「人件費」や「扶助費」「補助費」「普通建設事業費」などに分けられます。左の表は性質別経費を前年度と比較したものです。

特に予算全体における構成比の大きなものとして、人件費は職員・議員・委員等の給料や共済費などで全体の18.0%、物件費は賃金や旅費、委託料・備品購入費などで全体

の21.4%、扶助費は福祉医療費や児童手当などで全体の8.7%、補助費等は国や他団体、一部事務組合に対する負担金などで全体の24.6%です。普通建設事業費は、建設工事に係わるもので全体の7.8%、都市計画道路の用地取得費、コミュニティ・プラザ空調設備改修などの減により4億4,700万円の減となっています。公債費は借入金返済で全体の7.6%となっています。

一般会計当初予算 性質別前年度対比表
(単位：百万円)

区分	H31	H30	増減
人件費	1,275	1,240	35
物件費	1,518	1,477	41
維持補修費	45	51	△6
扶助費	616	604	12
補助費等	1,745	1,673	72
一部事務組合	615	579	36
その他	1,130	1,094	36
普通建設事業費	556	1,003	△447
補助事業費	98	84	14
単独事業費	458	919	△461
災害復旧事業費	0	0	0
公債費	540	573	△33
積立金	132	132	0
貸付金	211	261	△50
繰出金	432	380	52
予備費	10	5	5
合計	7,080	7,399	△319

都市計画の基本方針の見直し

665万円

昨年度に引き続き「都市計画マスタープラン」の見直しとともに、今後の社会に対応したコンパクトなまちづくりを実現するため「立地適正化計画」を策定します。

都市計画道路整備事業

1億4,080万円

富士見駅北通り線の整備は、今年度から一部工事に着手します。県道の役場通り線も引き続き整備を進めます。



平成31年度の 主な取り組み

支え合いポイント事業

32万円

ボランティア活動によりポイントを貯めると町内5入浴施設を利用できる入浴優待券と交換することができる、支え合いポイント事業を始めます。



同級会支援事業

25万円

同級会開催にあたって補助金を支給し、仲間との親交をより深められるよう支援します。

学校・保育園空調設備設置

5,600万円

(平成30年度繰越分含む)

小・中学校の給食室と保健室、保育園の給食室と乳幼児室、児童クラブ室に空調設備を設置します。



シティプロモーション事業

1,850万円

住民有志とともに、町の魅力を発掘、発信するために昨年度から実施している研究会を継続し、様々なアイデアの具現化を目指します。すでに実施している住民主体の活動の発展や連携を研究します。



テレワーク推進事業

3,438万円

富士見森のオフィスを拠点としたテレワーク推進にさらに積極的に取り組みます。

森のオフィス交流棟改修

8,411万円

(平成30年度繰越分)

富士見森のオフィスに隣接する旧管理棟を、簡易宿泊機能を備えた交流棟として改修し、機能の拡充を図ります。

平成31年度 特別会計・企業会計予算額

会計名	H31予算額	前年比較
国民健康保険	14億9,321万円	1,143万円
後期高齢者医療	2億 559万円	△519万円
観光施設貸付事業	1億7,631万円	3,038万円
富士見財産区	1,242万円	△284万円

会計名	H31予算額	前年比較
本郷・落合・境財産区	4億4,602万円	4,994万円
乙事財産区	623万円	65万円
水道事業	10億5,293万円	1億 900万円
下水道事業	17億7,543万円	△1,508万円